

平成28年度実施プログラム参加者アンケートの主な意見・感想

感想・意見
<p>《実施者と受講生との交流》</p> <p>最先端の研究(今回は変性による病気とその治療薬の開発について)のお話がとても興味深かったです。また、午後の実習では先生や大学生の方々に丁寧に教えていただきながら活動できたので、内容・意味を理解しながら作業でき、よかったです。どの時間もとても興味深く、楽しかったので、またこのようなプログラムに参加したいです。</p>
<p>午前中学んだことを午後に実験できて楽しかった。外国人の先生とたくさん会話ができて、もっと英語や科学を頑張ろうと思った。</p>
<p>知っている人が1人もいない状態で最初は不安でしたが、同学年の人達ばかりで気軽に話しかけることができ、とても楽しかったです。また、興味があった漢方や鍼灸のことが知れて、とても良かったです。本日はありがとうございました。</p>
<p>学生の皆さんがフレンドリーに話しかけてくださったので、お弁当時間やクッキータイムを楽しく過ごすことができました。蛍光顕微鏡の1つが見られなかったのは残念でしたが、さまざまなものを顕微鏡でじっくり観察できたのでよかったです。</p>
<p>《参加者の募集について》</p> <p>共働きなので送迎や付き合いの面から土日の開催がありがたいです。(学校からチラシをもらっても平日のイベントは申込の時点であきらめました…)(保護者)</p>
<p>本校は近くに大学がないため進学希望の生徒に実験などの体験の場が少ない。教育課程が変わり実験にくい内容となっている。以上のことからこのような高校生の学びの場を是非今後も継続してほしい。DNAは理科の選択を問わず、興味のある分野であり高校生は楽しかったと思う。毎年参加させられるように頑張ります。今年度もどうもありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。(引率者)</p>
<p>とても良い取り組みだと思いました。あまり宣伝されていないと思うが、皆どこで知るんだろう?大学のこのような講座はとても面白い内容が多いので、これからも参加したいです。国が予算を出して、このような活動をしていることをもっとアピールすべきだと思います。(保護者)</p>
<p>《将来・研究者について》</p> <p>梶田教授がノーベル賞を取り、スーパーカミオカンデを見学してみたいと思っていたので来て良かったです。ニュートリノや暗黒物質について知ることができ、より興味がわきました。今回は見学として中に入ったけれど将来は研究者として仕事で中に入りたいです。そのためにもしっかり勉強したいと思いました。</p>
<p>保健室の先生の大変さや難しさを改めて知ることができる良い機会になりました。ますます養護教諭になりたい気持ちが強くなりました。</p> <p>今回、他校の人たちとも交流することができて楽しかったです。同じような意志を持っている人たちと会話をしていくことはとても楽しかったし、学校の友達とはできないなと思いました。この大学に入学できるように勉強頑張りたいです。</p>
<p>海外でのボランティア活動を知ることができてよかった。高校生になったら、外国に行ってボランティアをしたい。</p>
<p>将来、理系に進みたいので、このイベントに参加してみました。溶液作りが特に面白かったです。また機会があれば、参加したいです。今日は貴重な時間をありがとうございました。</p>
<p>テーマの体験学習だけでなく、高専そのものを詳しく紹介してくださって、子ども本人の将来の進路選択に大変参考になったと思います。ありがとうございました。作品はとても大切にしています。(保護者)</p>

感想・意見

《内容について》

すごく面白くて専門的な技術にふれられてよかったです。難しい内容も分かりやすく教えていただいて良かったです。普段できない実験ができてうれしかったです。

木を燃やすのは環境に悪いという自分の考えがくつがえされ、驚いた。ミドリムシが身体にもよく、バスなどのエネルギーにつかわれているように、木もどんどん使われていってほしいと思った。

今まで身近になかった高専の世界をのぞくことができ、高専は最先端の研究を行っていることを初めて知りました。

吉野川に行って、色々な種類の生物がいて、四国の命だということがわかりました。絶滅危惧種のルイスハンショウもいて、すごくいい環境でした。今回、循環の講義を受けて、自然に興味を持ってました。また自分の今とこれからの行動を改めて考えるきっかけになりました。これからは分別、3Rをより心がけて生きものを守ることに繋がりたいと思います。

得たいのしれないものだった幽霊が今回のプログラムで納得できる形で解説されすっきりした。

大気、PM2.5等、本来時間がかかり解釈が難しい内容を分かりやすく問いの形にして、グループワークで解く形でうまく勉強させてもらいました。

課題を設定し解決に向けて考えたことは初めてだったので、とても楽しかった。

科学が法学も含まれていることに驚きました。初めて知ることばかりで、むずかしかったけど勉強になりました。

お昼の用意はありがたかったが、もし学校の宣伝を兼ねた企画ならば、学食(開いている期間は)で食べさせてもらうのも良いのでは。体験者同士が協力や交流ができる部分もあるとよい。

学校で見かけないような実験器具や溶液を用いての実験で、とても楽しかった。考える時間がとても多く、結論だけをみるのではなかったのも、自分の中で興味を深めたり、考察力が増したと思う。とても楽しかった。対照実験ができてよかった。講義も全く知らない用語が出てきたが、とても分かりやすく楽しかった。

このイベントは数年前に知り、子供の知的探究心を高めるため、自分の特性や問題関心を発見させるための一助になればと考え、年に3~4回は参加しています。初対面の方々や、子供同士で触れ合うことで刺激にもなるでしょうし、とても意義のあるイベントだと思います。日曜にもかかわらず、ご指導いただいた先生、学生のみなさん、ありがとうございました。(保護者)

小中学生向けということだったが、本格的な内容に驚きました。座学だけでなく、工作があって、楽しんで参加できました。今後の気づきにつながってくれるといいなと思います。(引率者)

中学生や高校生が使っている教科書(理科・生物)を確認してからプログラムを作ってもらおうと生徒が何を知っていて、何を学修しているかを分かった状態で講義・実習をもらえるので、よろしくをお願いします。(引率者)

平成28年度実施プログラム実施者アンケートの主な意見・感想

感想・意見
<p>《経費について》</p> <p>今回で5回目の開催になりますが、年々予算が少なくなっているのが気になります。手伝ってくれる大学生には、きちんとアルバイト代を出してあげたいので、予算確保に対してのご尽力をお願いいたします。</p>
<p>委託費の減額によって、実験補助のアルバイトの人数を減らして対応した。実験の安全対策の観点からも大幅な減額は避けていただきたいです。</p>
<p>委託費の使用可能範囲が広く、イベントの開催にあたって助かっております。</p>
<p>グッズは必ずしも必要ないので、その分補助額に回してもらいたい。</p>
<p>委託額の金額や件数、総計件数を大幅に増やしてほしい。</p>
<p>《募集方法・広報について》</p> <p>昨年も参加させていただきましたが、昨年より県外の子どもの数が増えていて、ホームページを見て来たという子どもたちばかりだったので、ホームページの効果があるなと感じた。</p>
<p>今回募集登録とも日本学術振興会のホームページを活用したところ、なかなか有用であった。</p>
<p>毎年、プログラムの紹介と参加者募集のホームページをできるだけ早く立ち上げています。昨年度まで、6月中旬頃に教育委員会を通してチラシを配布していましたが、今年は、その前に定員に達しました。</p>
<p>高校生に直接声掛けをすることが、参加者の確保に一番効果があると実感した。オープンキャンパスや学園主催のイベントで告知をしたこともいい宣伝になったと思う。</p>
<p>ひらめき☆ときめきサイエンスの科学講座も年々周知が進み、広告ポスターの掲示効果が高まっているように感じます。</p>
<p>中高へのチラシの送付が余り有効でないようである。直接、学校の教員へ依頼するなどの戦略が必要では。</p>
<p>学校に案内しても教育委員会の後援がないと児童・生徒およびその家庭に紹介されない。(よくて校内でのポスター掲示にとどまる)</p>
<p>《プログラム実施・内容について》</p> <p>実施者側として準備など多大な苦勞を伴うが、非常に有意義な研究成果還元事業だと思います。今後も継続して申請していきたいと思います。</p>
<p>イベント当日の運営は大変でしたが、参加者の喜ぶ顔を見たり、感想を聞いたりすると、頑張った甲斐がありました。</p>
<p>教育学部の学生が主体的にプログラム内容を決めているとのこと。実際の実験内容や講義は、中高生には少し難しい内容も含んでいますが、中高生に理解しやすいものにしてあると感じました。実験中は単なる見学ではなく、中高生の皆さんが実際に参加し、自分達の実験結果を観察できるように組み立てられていたことに感心しました。また、中高生とスタッフがランチタイムを一緒にとるようになっていたので、学生と話ができて感想や講座参加の動機なども聞けて新鮮でした。中高生にとって大学の研究室の様子を見たり、研究者と話をする大変よい機会になっているとも感じました。</p>

感想・意見

参加者と共にTAとして参加する学生も刺激を受け、成長することが確認できた。

誰もが参加できるオープンキャンパスなど異なり、抽選で選ばれた好奇心にあふれた高校生と実験するのは教員側にも刺激があった。

小学生の学びをサポートするスタッフという立場でしたが、私自身、小学生から学ぶことも多かったと感じました。小学生達の柔軟な発想に触れられたよい機会でした。ありがとうございました。

高校生と長時間直接に話しかけ、雑談をすることのできる非常に重要な機会です。今後ご支援いただければありがたいです。

専門用語を使わず、専門的な説明を行うのに、私自身勉強になりました。参加者へ面白さを伝えることができたのか不安ですが、楽しんでいる印象を受けました。

《その他》

予算が続く限り毎年開催し、小中高生が最先端研究に触れる機会を与え続けてほしい。

「ひらめき☆ときめきサイエンス」のような普及活動によって研究成果を次世代に分かりやすく伝えることは、今後の我が国の科学・技術を発展させるためにたいへん有効だと考えます。参加者アンケートの記述にあるように児童・生徒は毎年楽しみにしています。今後も継続して実施できることを期待しています。

ノベルティグッズの評判がよかったです。(バック、クリアフォルダ、メモ) クリアホルダーは受講者が早刻使い、好評であったようです。

台風の接近・自然災害等が当日起きた場合の対処方法などをマニュアル化していただけると助かります。